

広報



No. 223

平成4年1月15日

発行・編集 国見町企画商工課

おもな内容

年頭のあいさつ…………… 2～ 3
 穴戸さん・後藤さんの叙勲を祝う…… 4
 板橋東住宅団地造成に着手…………… 5
 申告準備はお早めに…………… 6
 ふるさと文化財…………… 7
 おしらせ…………… 8～ 9
 公民館だより…………… 10～11
 わだい…………… 12



元気よく 新春の街へ

～真心こめて19万通届ける～

'92 1月

藤田郵便局（八巻忠一局長）では1日午前8時30分から年賀状配達出発式が行われました。

八巻局長がアルバイトの高校生を前に、「事故に気を付けて、正確に届けてください」と激励。

高橋健一君（福島県3年）をはじめ11人の高校生は、年賀状を満載した自転車で、元気に新春の街へ飛び出しました。

藤田郵便局では元日に19万通の年賀状が配達されました。



豊かで住みよい活力あふれるふるさとづくり 心豊かな人間尊重の町づくり

国見町長 富永武夫

町民の皆様、明けましておめでとございませう。

新しい門出にあたり皆様のご多幸をお祈り申し上げますとともに、日頃、町政にお寄せいただいておりますご支援とご協力に対しまして心から感謝を申し上げます。私は町長に就任して以来、豊かで住みよい活力ある国見町の実現と、高齢化の進行など社会の変化に対応した心豊かな人間尊重の町づくりを町政の基本目標として取り組んで参りました。おかげさまで昨年はふるさと創生事業として進めております仮称親月台公園文化センター建設事業の着手、森江野小学校、幼稚園の改築事業をはじめ、住みよい快適環境を提供し人口の定住化を促進するための方策とマイホーム住宅団地宅地造成事業、生活道路の整備、工業団地の開発整備と優良企業の誘致、さらに法人化したしました国見町社会福祉協議会の充実に、町民総参加の町づくりは着実に進展いたしております。

さて、迎えました平成四年は、世紀百年のまとめと、二十一世紀に向かう新しい芽とがまわっている、過去の整理と、将来への展望という極めて重要な年にあたります。これまで進めて参りました「豊かで住みよい活力あふれるふるさとづくり」と「心豊かな人間尊重の町づくり」を一層推進するとともに、特に次の五項目を町政運営の柱として、各種事業の展開を図って参る考えであります。

まず、第一は「活力あふれる町づくり」の推進であります。産業の振興策は従来引き続き、農業、商業、工業の活性化を図って参ります。本町の基幹産業である農業については、農業振



謹しんで 新春のご祝詞を 申し上げます

興会議等をはじめ関係団体との連絡調整を図りながら付加価値の高い農業の確立をめざし、自立的、持続的発展ができるよう積極的に支援して参ります。商工業については、地元既存企業の育成、工業団地の開発と優良企業の誘致に努めるとともに、商工振興会議を中心に魅力ある商店街づくりを推進する等、総合的な商工業活性化対策を進めます。

第三に「快適で住みよい町づくり」の推進であります。生活幹線街道の整備を重点に、公共下水道の整備を進め、住みよい快適環境を創造し人口の定住化を図るため、ふるさとマイホーム住宅団地宅地造成事業を本年も推進するとともに、雇用促進住宅六十戸の誘致と公営住宅の建て替えを進め、勤労者の住宅確保を図って参ります。

第四に「子供からお年寄りまで健康で安心して暮らせる町づくり」であります。幸せの条件はまず健康であり、その推進のために健康診査事業の充実と婦人の健康づくり事業、母子保健推進事業の充実と在宅訪問看護診察事業の推進を図るとともに、社会福祉法人国見町社会福祉協議会の充実による家庭奉仕員派遣事業、環たきり老人入浴事業等、高齢者の保健・医療・福祉対策を総合的・体系的に推進して参ります。

第五は「国見町の将来を担う人材育成」の推進に努めます。教育施設の整備につきましては森江野小学校体育館建設をはじめ、子供からお年寄りまで生涯学習の場、文化、福祉の拠点としての活用が期待されます観月台公園文化センターは本年の最重要事業として進めるとともに地区集会所の整備を進め、コミュニティの促進を図って参ります。さらに、スポーツの振興は健康づくり、人づくりの重要な要素であり、上野台地区内に多目的運動広場を建設し、広く市民のスポーツの振興を図って参ります。また、昨年に引き続き中学生の英語指導と国際交流を図るために、外国青年招致事業を推進して参ります。

第五は「市民総参加の町政」を推進します。市民のかたがたのご意見を町政に反映させるため広報広聴活動は特に重要であり、本年も地区別に町政懇談会を開催し、広く市民の皆様のお聞きし、町政に反映して参ります。

以上、新年の年頭にあたり、国見町に住んで良かった、住んでみたい町づくりを目指しての所信の一端と決意を申し上げ、また、本年も市民の皆様にとりまして希望あふれる一年となりますよう、心から「祈念いたしました。新年のごあいさつ」といたします。

宍戸三郎さん 後藤昌伸さんの 叙勲を祝う

昨年、叙勲を受けた宍戸三郎さん（森山字宮前18）と後藤昌伸さん（川内字内上6）の叙勲受賞祝賀会は十二月十二日、福島国見町農協会館で開かれ、勲六等単光旭日章を受けた元町議会議長の宍戸さん、勲六等瑞宝章を受けた元町消防団第四分団長の後藤さんの受賞を祝いました。

発起人を代表して富永武夫町長がお二人の功績をたたえ、「今後、町発展のために活躍してください」とあいさつしたあと、勲記披露などが行われ、受賞者を代表して宍戸さんがお礼の言葉を述べました。

乾杯後の祝宴では、出席者らが次々とお二人を祝福、終始なごやかに歓談し、今回の叙勲を祝いました。



▲宍戸さんと後藤さんの叙勲を祝った受賞祝賀会

アントニー先生 からの年賀状



▲県北中学校での授業風景

昨年八月から国見町内に在任し、県北中学校で英語指導にあたってのブレイスウェイト・アントニー先生から、年賀状が届きましたのでご紹介します。

アントニー先生は英語指導をはじめ、地域の皆さんとさまざまな形で交流を深めています。

(和訳)

イギリスの家庭では、クリスマスとお正月はとても重要な日で、若い人もお年寄も楽しみにしているお祝いの日です。

あいにく今年のクリスマスは家族といっしょに過ごすことができませんが、国見町に来て5カ月が過ぎ、たくさんの友達ことができました。

町民の皆さんにとって楽しいクリスマスと幸せな新年でありますようお願いいたします。

アントニー・ブレイスウェイト

Christmas and New Year is a very important time in England, especially for the family. It is a time of celebration and enjoyment for young and old. Unfortunately, I cannot be with my family this Christmas but, after 5 months in Kunimi, I have made many friends here. I would like to wish you all...

Merry Christmas
and a
Happy New Year!!

Anthony Southgate

▲アントニー先生からの年賀状

造成に着手

板橋東住宅団地

ふるさとマイホーム推進事業

町では、快適で住みよい町づくりをめざし、快適な生活環境を整備提供することにより、町出身者のUターン、町外者の転入を積極的に進め、町の活性化を図るために、小坂北窪地内で住宅団地の造成に着手し、三月完成・分譲を目指して、工事を進めています。

住宅団地の総面積は一〇、五八九平方メートルで、団地内には憩いの場としての公園、道路、水道などの公共施設が完備されています。

分譲区画数は一〇〇坪以上が四区画、八〇坪以上一〇〇坪が九区画、六〇坪以上八〇坪が七区画の合わせて二十区画となっており、平均宅地面積は二九二平方メートル(約八八坪)です。



板橋東住宅団地位置図

伊達地方衛生処理組合負担金割合

	現行	改定後 (平成4年4月)
実績割	82%	90%
平等割	18%	10%

過去3年間 国見町のごみ収集状況 (単位: t)

区	分	63年度	元年度	2年度
区	ごみ収集量	2,138	2,182	2,194
	合計	2,138	2,182	2,194
内訳	可燃物	1,726	1,795	1,816
	不燃物	412	387	378

減らそうごみ 生かそう資源

ごみのダイエツトにご協力をお願いします

私たちが生活していくうえで必ず出るごみ——このごみがご数年急激に増え、ごみ処理場はパンク状態になっています。また、本年四月からは伊達地方衛生処理組合負担金の割合が表のとおり改定され、実績割が重視されます。

これは、ごみの量が減れば、それだけ私たちの負担が軽くなるということです。家庭でできるごみのダイエツト(減量)に、ご協力をお願いします。

ごみ減量

みんなで進めるリサイクル

古紙の回収・利用によってリサイクル(再生利用)を進めていくことは、省資源・省エネルギーの点からたいへん重要なことです。資源もエネルギーも乏しい日本では、従来から紙のリサイクルに努力してきた結果、いまでは紙の原料の約半分は古紙となっています。

私たちが毎日出すごみの中には、古紙、ガラス、金属など資源として再利用できるものが数多く含まれています。家電製品なども少なくありません。

古紙や金属などについては資源回収業者により、また町内会や子供会等で行われる集団回収により回収され、資源化されています。

例えば、紙については約五〇%が古紙として回収され、雑誌や新聞、トイレットペーパー、包装用箱、再生OA紙として再利用されています。

また、アルミ缶は回収率が約四〇%で、再生に要するエネルギーは原料から新しく作るときの約三分で済みます。

不用になった家電製品などの品物を他の人たちに有効に活用

してもらうため、不用品交換会が開かれることも多くなっています。

ごみ減量・再資源化の方法

- ①古新聞紙、雑誌などは廃品回収に出しましょう。
- ②ビール瓶や酒瓶は、販売店に返ししましょう。
- ③まだ使えるものは、不用品交換会、バザー等を利用しましょう。
- ④家電製品、家具類の買い替え時には、下取りを利用しましょう。
- ⑤お店での過剰包装は遠慮しましょう。
- ⑥家庭内の生ごみの肥料化を考えてみましょう。
- ⑦ごみは可燃物と不燃物に分別して指定箇所に出しましょう。



▲ごみの減量にご協力を

申告準備はお早めに

町県民税・所得税・個人事業税

～ 所得税還付申告は一月から受付 ～

所得税の確定申告は二月十六日から始まります。申告と納税の期限はいずれも三月十六日まで。毎年、期限間近になります。と税務署は大変混雑しますので、なるべく早めに申告してください。

なお、還付を受けるための申告は、二月十六日前でも受け付けています。

期限内に申告や納税をしなかったり、間違った申告をしますと、後で不足の税金を納めるだけでなく、加算税や延滞税も納めなければならないこととなります。

自分の所得の状況を最もよく知っているのは、納税者の皆さんご自身です。

期限内に正しい申告と納税をしましょう。

なお、二月十六日は法律で定められた始期であり、納税相談は行っておりませんのでご注意ください。

確定申告を

しなければならない人

(事業所得や不動産所得

などがある場合)

一年間の所得金額の合計が、所得控除の合計額を超える人。

(サラリーマンの場合)

① 給与の年収が一、五〇〇万円を超える人。

② 給与所得や退職所得以外の所得の合計が二十万円を超える人。

③ 給与を二か所以上からもらっている人など。

申告すれば税金が戻る人

医療費控除や住宅取得等特別控除などの適用を受けることによって、源泉徴収や予定納税で納めた税金が、その年に納めなければならぬ所得税よりも多くなる人。

大変便利な振替納税

所得税の納税の方法に、銀行などの預金口座から振替によって納税する振替納税の制度があります。

この制度を新たに利用する場合は、預金先の金融機関又は所

轄の税務署に「預貯金口座振替依頼書」を提出してください。

収支内訳書の添付

総収入金額報告書の提出

事業所得や不動産所得、山林所得のある人で、確定申告書を提出する人は、収支内訳書を添付しなければなりません。

また、確定申告をしなくてもよい人でも、これらの総収入金額が三千万円を超える場合は、総収入金額報告書を提出しなければなりません。

消費税の申告と納税は

正しくお早めに

個人事業者で、平成元年中の課税売上高が三千万円を超える方及び課税事業者選択届出書を提出された方は、三月三十一日(火)までに平成三年分の「消費税確定申告書」を提出し、「消費税額を納付しなければなりません。

詳しくは、お気軽に最寄りの税務相談室又は税務署におたずねください。

「にせ税理士」に

ご注意ください

納税者の依頼による税務代理、

税務書類の作成、税務相談は、税理士の資格のない人がすることはできません。

税理士の資格のない人が申告書の作成などをすると、「にせ税理士」として、法律に違反するだけでなく、依頼した方に迷惑をかける結果になることが多いので、確定申告の時期には特にご注意ください。

贈与税の申告も

お忘れなく

平成三年分の贈与税の申告は、二月一日から三月十六日までです。三月に入りますと税務署の窓口は、大変混雑します。忘れずに、早めに申告と納税をお願いします。

税に関するお問い合わせは...

・役場税務課

☎ 8521111

内線 1511~153

・福島税務署

☎ 3431211

・税務相談室福島分室

☎ 3348111

★星降る夜のコンサート★

国見町出身で東京で活躍中の声楽家「高橋いずみ」さんの「星降る夜のコンサート」が、次のとおり開催されます。皆さん、コンサートに参加し、郷土の若き音楽家を応援してください。なお、コンサートの収益金は目の不自由な方々のための「光の箱」に寄付されます。

日時 2月22日(土) 開演PM6:30

会場 福島市音楽堂 小ホール

料 費 2,000円

出演 ソプラノ：高橋いずみ

テノール：羽山禎教

チケット 福島信用金庫国見支店・レーブル・

取扱店 一心堂・つくだや酒店・信和電機・

ブテックまると・国見ガス・由井時

計店

主催：国見ライオンズクラブ

ふるさとの文化財

羽州街道 小坂宿

菊池利雄

小坂宿は小坂峠の入口にあつて、行歩(上泉)川によつて形成された扇状地に立地する。桑折宿より一里十二丁(約五・三キロメートル)、羽州街道最初の宿駅である。

小坂宿町はいわゆる街村集落で羽州街道を挟んで短冊形に屋敷割がなされており、街道の道幅は二間半・馬路は二間とされ(信達二部村誌)、町の東側には行歩川が流れている。山麓線に沿つて進んだ羽州街道は宿入口の手前で向きを北西に変え、入口の両側には、一里塚が築かれていたが現存しない。宿駅の長さは三丁ほどで北に高く南に低い地形から屋敷地は階段状に配置がなされている。

宿の出口で街道は東に柵形に折れて、口留番所の木戸が構えられていた。ここから少し行つた所で街道は向きを北にとつて、

行歩川の橋を渡り小坂峠への坂道へと連なっていた。

宿出口の柵形を折れず北に進んだ高台には、曹洞宗、羽州米沢の林泉寺の末寺蟠龍山松蔵寺があり、その西手にはこの町の鎮守稲荷神社が祭られている。

近世初期までの小坂宿は、前田(舞田)村の内にあつて、いつの時代に宿が形成されたかは明らかでないが、米沢藩の「邑鑑」では、前田村の村高九一石四斗、戸数三〇戸(内役屋一八戸、肝煎小走三戸、職人・寺・山伏・脇屋共一九戸、人口一五四人(内男五一・女七九人)とある。職人層の存在や口留番所設置等の経緯等からみて、おそらくは米沢藩上杉氏が慶長頃にも、今日に残されている、地割によつて小坂宿駅の、整備が行われたものと推察される。この宿駅整備のため、本村前田からの宿町に移住するものが多く、村名も万治年間頃までに小坂村と改称された。

万治二年(一六五九)「小坂村御蔵給人定納帳」によれば、高持百姓の総人数は五七人で、この内宿町居住の数は明らかでないが、肝煎善右衛門の持高八五石余、百姓総右衛門五〇石余など、二、三〇石余の持高の者が多く含まれている。下つて延

宝二年(一六七四)「小坂村検地帳」から推定される小坂宿町の総戸数は五七戸とみられる。屋敷は羽州街道に面して間口六間で一軒屋敷とする地割がなされており、一軒屋敷が三八戸、半軒屋敷が十三戸、一軒半屋敷が二戸、二軒屋敷が四戸となつていた。このうち間口の広い二軒屋敷の所有者には、名主三右衛門・同源十郎の屋敷地が含まれており、村役人や宿役層の屋敷地であることが推察できる。

小坂口留番所役人は、寛文四年以降、幕領となつてからは二人扶持を給され、留物の領外持出し、あるいは不審な女や手負者、馬等の監視取締りにあたつた。

江戸時代の小坂宿における旅籠の数は明らかでないが、明治十年「伊達郡地租下調」によれば、小坂町の旅籠屋は四軒とある。同十四年十二月の小坂村「諸願届書」による旅籠屋は、四等旅籠斎藤源二郎(丸屋か)、七等旅籠高原八郎右衛門(牛宿米沢屋、佐藤八郎兵衛(秋田屋)があり、十年の調べよりは一戸減じている。この廃業した旅籠は早田伝五郎の半田屋とおもわれる。小坂宿の旅籠が廃業するのは、記録にはないが明治の終わりとあつたといわれる。

愛の献血に

58人が協力

十二月十三日、移動採血車が来町し、国見製菓前など四か所で献血活動を行い、58人の方々(申し込み者は66人)にご協力いただきました。

献血ありがとうございました

(順不同、敬称)

◎印は成分献血協力者です
◎印は四〇〇cc協力者です
(一般協力)

- 菊池 芳昇
- 阿曾 信一
- 後藤 功
- 後藤せき子
- (国見製菓)
- 古内 直則
- 藤原 敏幸
- 菊地 勉
- 四家 ミワ
- 古内 忠行
- 遠藤 良重
- 星野 恵美
- 藤原 記子
- 彦坂 勝利
- (鎌倉会)
- 鎌倉 亨
- 佐藤 義典
- 丹野 雪子
- 我妻 安男
- 伊東 芳子
- 小林 裕一
- 内村 有子
- 岡崎 昇
- 半沢智賀子
- 大場 幸恵
- 彦坂 幸恵
- 後藤美江子
- 高橋 和江
- 蓬田 貴子
- 彦坂 朱美
- 佐藤喜代子
- 横山すみえ
- 斎藤 初子
- 石崎 正勝

- 山内 俊子
- 飯沼 昭八
- 志賀千代子
- (東栄電機)
- 佐藤 幸輔
- (清水製作所)
- 徳江紀江子
- 松浦 金蔵
- 曳地すみえ
- 後藤 徳良
- 本多 洋一
- 森 善五
- 瀬野 次男
- 荻原 宏
- 斎 栄子
- 佐藤 幸治
- (国見町商会)
- 鎌水 正春
- 磯月 辰也
- (国見町役場)
- 安藤 幸江
- 武田 智
- 菅野 信朗
- 武田 京子
- 佐久間 茂
- 穴戸 浩寿

はたちの献血キャンペーン

あなたの善意を

社会のために

現在、血液製剤のうち、輸血に使われる全血製剤と血液成分製剤は、国内の献血で賄われています。

しかし、血液の成分の一つである血しょうからつくられる血しょう分画製剤については、そのほとんどを、海外からの製品輸入に依存しているのが現状です。

はたはたちになったのをきっかけに、あなたもぜひ献血にご協力ください。



還付申告はお早めに

平成三年分の所得税の確定申告は二月十六日から三月十六日までとなっていますが、サラリーマンでも次のような場合は、確定申告をしないと源泉徴収された所得税が還付されることがあります。

- ①マイホームをローンなどで取
得した場合
 - ②多額の医療費を支払った場合
 - ③災害や盗難にあった場合
 - ④年の途中で退職し、再就職し
ていない場合
- この還付をうけるための申告は、一月から税務署で受け付けています。二月十六日以降になりますので、税務署が大変混雑します。早めに申告を済ませましょう。

- 福島税務署
- ☎ 343 12 1
- 税務相談室福島分室

☎ 33 4 8 1 1

身障者・精神薄弱者の タクシー運賃割引制度

身体障害者及び精神薄弱者に対するタクシー運賃割引制度が、平成3年12月1日から実施されました。

- ◇ 実施タクシー会社
県内の全タクシー会社（個人タクシーを含む）
- ◇ 運賃の割引き
身体障害者・精神薄弱者に対し、タクシーメーター器表示額の一〇％割引き
- ◇ 割引対象者
ア.身体障害者福祉法に基づく
手帳所持者（障害別・等級別に関係なく）
イ.精神薄弱者福祉法に基づく
療育手帳所持者
前記ア・イともに介護者が
同乗した場合の割引きは、
障害者と同じ区間に限りま
す。

- ◇ 割引の手続き
・身体障害者、療育者タクシ
ー運賃割引申込書」に利用年
月日、手帳番号を記入し運転
手に提出する。この際、手帳
を提示して障害者であること
を確認してもらうことになり

ます。

■ 問い合わせ・申込書交付

住民福祉課福祉係
☎ 85 2 1 1 1 内線 1 3 4

募集 自衛官

自衛隊では、二等陸・海・空士を次のとおり募集します。

- ◇ 募集期間（第4次）
平成4年3月31日まで
- ◇ 試験期日
土・日・祝祭日を除き、毎日
実施します

■ 申し込み・問い合わせ
福島市須川町5の5
自衛隊福島地方連絡部
福島募集案内所
☎ 31 5 5 2 9

お貸しします

スパイクタイヤの ピン抜き器

- ◇ 貸し出し期間：3日間
- ◇ 貸し出し場所：役場企画商工
課商工振興係および町公民館
に準備してあります。
- 電話などで在庫を確認しお出
かけください。

■ 問い合わせ

- ・ 企画商工課商工振興係
☎ 85 2 1 1 1 内線 2 5 4
- ・ 町公民館
☎ 85 2 6 7 6

国民年金

二十歳になられた皆さん 手続きはお済みですか？

新たに成人の仲間入りをされた皆さん、おめでとうござい
ます。

ところで、わが国では、二十歳から六十歳までの国民は、すべての公的年金制度に加入することになっていきます。

学生の皆さんももちろん、二十歳になれば国民年金に加入しなければなりません。

これにより、学生生活の間に起きた事故などで障害が生じた場合でも、年金による所得保障が受けられ、また、老齢基礎年金も満額が受けられます。

二十歳の誕生日を過ぎたら、国民年金の資格取得届を提出するようにしましょう。

■ 加入手続き・問い合わせ

住民福祉課年金係
☎ 85 2 1 1 1 内線 1 3 5

NHK 学園の 通信教育で勉学を！

NHK学園では、平成4年度
の高等学校の生徒と専攻科の学
生を募集しています。

▽ 高等学校普通科コース

（通信教育）

三年間の学習で高卒資格が取得できます。

受付：2月1日～4月15日
▽ 高等学校進科生コース

（通信教育）

希望科目を学習して、単位が取得できます。

受付：2月1日～4月15日
▽ 高等学校専攻科

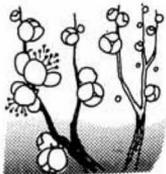
（コミュニティ・スクール）
社会福祉コース

高校卒業後、2年間の学習で「NHK学園福祉ボランティア」の認定資格が得られます。

受付：2月1日～4月5日

■ 案内書・問い合わせ

東京都国立市富士見台2の36
NHK学園8E12係に、コ
ス名およびあなたの郵便番号、
住所、氏名、電話番号をハガ
キに記入してご請求ください。
☎ 0 4 2 5 7 2 3 1 5 1



戦傷病者 妻の皆さんへ

戦傷病者等の妻に対する特別
給付金支給法が改正され、戦傷
病者等の妻に改めて特別給付金
が支給されます。

一、平成三年四月一日に恩給法
別表の第五款以上の障害の
状態にあり、増加恩給等を受
けていた戦傷病者等で、昭和
五十八年四月二日以後に当該
戦傷病者等と婚姻した妻また
は、昭和五十八年四月二日以
後、戦後重症により、戦傷病者
となった方の妻。(満州事変
間の受傷り病者を含む)「昭
和六年九月十八日から昭和十
二年七月六日まで。
● 国債の名称：第十五回特別
給付金国庫債券「い」号
● 国債の金額：第一款症以上

の障害にかかるもの→十五
万円。第二款症から第五款
症までにかかるもの→七万五
千円。
● 償還：五年
二、次に掲げる特別給付金を受
ける権利を取得した戦傷病者
等の妻で、昭和五十八年四月
二日から昭和六十年九月三十
日までまでの間に、当該戦傷病
者等が公務または勤務に関連
する傷病以外の事由により、
死亡したもの。

① 昭和三十八年四月一日を基
準日とする特別給付金(第二
回特い号より号)及びその継
続支給の特別給付金(第六回
特い号より号)
② 昭和四十八年四月一日を基
準日とする特別給付金(第二
回特い号)
③ 昭和五十四年四月一日を基
準日とする特別給付金(第八
回特い号又は号)及びその継
続支給の特別給付金(第十一
回特い号又は号)
● 国債の名称：第十三回特別
給付金国庫債券「へ」号
「ぬ」号
● 国債の金額：五万円(五年
償還)

● 問い合わせ・手続き
住民福祉課福祉係
☎2111 内線133

1/26 文化財防火デー わたしたちの財産を 火災から守ろう!

一月二十六日は、「文化財防
火デー」です。昭和二十四年の
この日、法隆寺金堂から出火し、
世界的な至宝といわれた、金堂
外壁の土壁十二面に描かれた仏

画の大半が焼失しました。これ
を機に、翌年に「文化財保護法」
が定められ、全国各地で文化財
の防火演習などの諸行事が行わ
れるようになりました。
火災や震災などの災害から文
化財を守るために、文化財の所
有者や管理者の方はもちろん、
文化財の周辺に住んでいる方も、
火の元には十分に気をつけてましょ
う。また、観光などで文化財を
鑑賞に訪れる方も、かがえの
ない文化財を子孫に守り伝える
ために、喫煙禁止区域内での禁
煙など、定められたルールを守
り、常に火の始末に気を配るよ
う心がけましょう。

戸籍の窓口

12月分
受付分

出生おめでとうございます

子の名	保護者	町内会
えり	清一	東坂東根3寺北11山南坂東
千	吉野	宮大源山宗山明母田
千	高野	宮大源山第光石第滝大小石母田
歩	大佐	
綾	浩	
美	清	
樹	幸	
絵	弘	
希	三	
子	明	
二	和	
子	高	
卓	野	
	樹	
	康	
	仁	

結婚おめでとうございます

氏名	町内会
美子守子一子徳子男子	会北市町北根市田館谷前
名弘英	町内町島川町島
有健俊安津美津	町宮福梁大山福具兼耕
氏地生多館上野田浦地田	
菊竹本平村中吉松菊黒	

おくやみ申し上げます

氏名	年齢	町内会
行ツ夫メ子市子イイ	29	会東1下3南川南寺北田7北
名善ヨ正ム京吉政ノチハル子郎	79	町内町明江
氏戸原波藤村山浦戸橋巻橋	66	町内第泉第大太太光徳沢第山崎
鴨穴高大佐中市松大八高	77	
	72	
	74	
	87	
	66	
	78	
	83	
	91	
	68	

人口と世帯

1月1日現在(前月比)12月中の動き

男	5,732人 (-7)	転入	13人
女	6,152人 (-11)	転出	31人
計	11,884人 (-18)	出生	12人
世帯数	2,987戸 (±0)	死亡	12人



こよみ

1月一睦月(むつき)	2月一如月(きさらぎ)
20日(月)大寒	1日(土)成人病予防週間
24日(金)全国学校給食週間	3日(月)節分
26日(日)文化財防火デー	4日(火)立春
国体冬季大会	7日(金)北方領土の日
	11日(火)建国記念の日

心配ごと相談日

場所：役場2階相談室(東側入口からお入り下さい)
 時間：9時～12時
 こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。

相談員
 1月24日(金) 菅野 賢郎 ・ 佐久間モト
 2月5日(水) 斎藤 光夫 ・ 渋谷 愛子
 2月15日(土) 樋口 清三 ・ 村上ミチ子



国見町公民館
☎85-2676
(有)4156

新年あけましておめでとう

～ごさいます

町民の皆様には日頃から公民館活動に対する暖かいご理解とご協力を賜わり、厚くお礼を申し上げます。

ご承知のとおり今日の社会情勢は、明日を予測できないほどめまぐるしく変化しており、しかも高齢化、国際化、情報化が急速に進行しつつあります。

一方、生涯学習社会といわれる現在、その中核的存在にある公民館の役割は、いよいよ大きくなってきました。

このような時に、公民館は町民の皆様の期待にどのように応えるべきかは難しいことですが二十一世紀を真近に、時代の流れに即応した公民館活動のあり方を真剣に考え、鋭意努力を積み重ねて行きたいと思っております。

今年も公民館活動につきまして、より一層のご支援とご協力をいただきますようお願いいたします。

い申し上げます。

「子育て教室」閉講式

十月四日に開講した「子育て教室」は十回にわたって実施され、大きな成果をもって十二月二十日、閉講式を行った。閉講式のあと、教室生十三名、ボランティアの方十二名で、子育てについての懇談会をやり、皆さんのにぎやかな声の中で和気あいあいとした話し合いが行われた。

とくに新しい時代の子育てのしかたは、昔からの子育てがまだまだ生かされ、過保護にしない



▲閉講式で全員集合、ハイノポーズ

『ひとりでも出来るように、自然の中で戸外で遊ばせる、家庭が円満で父親の教育的な権威を確立してゆける教育』が大切だということでした。そしてこのような行事が年間を通して実施されること。この教室に集った人たちが月に一回ぐら集って自主的な学習を続けたいというように意義のある内容でした。

なお、教室生の感想文の中から、おばあちゃんへ参加した方の概略をのせてみます。

「子育て教室に応募はしたけれど、期待と不安が入りまじり中に入ってとにかくやってみようと思いました。講師の先生がたのお話は昔ながらの教え通りではとしました。(中略)私達は昔ながらの教えを本としてやってきたので、今の若い人達の考え方をきいたり、今の教育のあり方をおそわりたいと思っていたのですが、昔も今も家庭のしつけは変りないことを知りました。

子どもを育てることは、自分を育てることだ。幼い時ほどくに体を大切に育て健康であるようにと思いました」

この期間中、お忙しい中を献身的に、教室生の子どもさんたちのお世話をしていたいたボ

ランテイアの方々には本当にお世話になりました。紙上をかりて深く御礼を申し上げます。

なおこの事業の社会的、時代的な要求の高さを考える時、公民館としても、精力的に取りくむことはもちろんですが、町民の皆様方のはげしいご協力とご理解をたまわりますようお願い申し上げます。

国見町・桑折町青少年健全育成剣道大会

伝統の第三十六回国見町・桑折町青少年健全育成剣道大会が、天皇誕生日の十二月二十三日に国見町国民体育館で約百名が出場して実施されました。

当日は心身ともに引締るような寒さでしたが、その寒さを吹き飛ばすようにチビッコ剣士が激突、熱戦が展開されました。



▲中学生女子の部、優勝県北中チーム代表

◎国見町の成績は次のとおり。

◎団体戦

◎小学校低学年の部

優勝 国見町Aチーム

◎小学校高学年の部

準優勝 国見町Aチーム

◎中学生男子の部

優勝 県北中チーム

◎中学生女子の部

優勝 県北中チーム

◎個人戦

◎小学校一・二年の部

優勝 斎藤賢(藤田小)

◎小学校三・四年の部

優勝 佐久間崇昭(森江野小)

準優勝 佐久間健太(森江野小)

第三位 佐藤洋平(藤田小)

◎小学校五・六年の部

準優勝 村木貴紀(藤田小)

◎中学生男子の部

準優勝 佐藤徳行(県北中)

第三位 遠藤祥史(県北中)

◎中学生女子の部

優勝 国井晴美(県北中)

寄贈図書

ありがとうございます

～ごさいました

◎21世紀こども百科 一冊

福島県立図書館

大崎真希子・遠藤千里様



▲自信満々の? 面々

一時衰微していたボーリングが最近またぞろ人気上昇中。公民館主催によるボーリング教室を十一月二十一日から五回、からしまボールで実施しました。この教室には二十代から六十代まで二十名が参加し、青木インストラクターよりボーリングの基本からフックボール投球まで親切な指導を受けました。最初は身についた自己流が直らず苦勞しましたが、めきめき上達しました。十二月十九日には仕上げの親善大会を開き、和気あいあいのうち閉講しました。成績は次のとおりです。優勝 勝 戸生 子 四八一点

ボーリング教室 閉講

準優勝 大波利雄 四六四点
第三位 稲村忠男 四五四点

公民館図書をご利用ください

公民館図書室には、児童図書約一万冊、一般図書約一万一千冊の蔵書があります。手続きは簡単です。どうぞお気軽にご利用ください。

冬の公民館メニュー

※申し込み、お問い合わせは公民館へ TEL 2676

バウンドテニス教室

- 年齢、性別に関係なくどなたでも気軽に楽しめるスポーツ
- とき 昼間1/28② 1/31② 2/4② AM9:30~12:00
夜間1/26③ 1/28③ 2/2③ PM7:30~21:00
 - ところ 町民体育館
 - 内容 初歩的な実技指導
 - 講師 日本バウンドテニス協会公認指導員 佐々木 治郎・玉木 洋子 先生
 - 対象 一般成人および町内の職場勤務者

綱引き大会

- とき 2月9日(日) PM9:00開会
- ところ 町民体育館
- 種目 一般男子ライト級(選手8名の体重が600kg以下)
一般女子フェザー級(選手8名の体重が480kg以下)
- 資格 町民および在勤者
- 編成 1チーム12名以内(監督・コーチ含む)
- 申込み 2月4日(火)まで

パソコン教室

- とき 1/26・2/2・2/9の日曜日、3回
- コース 午前コース 10:00~12:00
午後コース 13:00~15:00
- ところ 国見町公民館
- 内容 基本的な理論と実習
- 講師 東北コピー職員
- 対象 一般成人
定員→2コースとも10名
- 受講料 500円
- 申込み 1月20日(月)まで

スキー教室

- とき 3月1日(日) みのわスキー場
- ところ 中学生以上の町民、定員45名
- 対象 初心者、初級者、中級者に分け実技指導
- 講師 上級指導者、体協スキー部員
- 受講料 3,000円
- 申込み 2月25日(火)まで

行事予定表

月	日	曜	行 事	月	日	曜	行 事	
1	16	木	子ども移動図書館(藤田小2年)	2	2	日	パソコン教室 ●新春囲碁大会 ●少年仲間づくり教室閉講式	
	17	金	●藤田幼稚園家庭教育講座		4	火	●子ども移動図書館(小坂小)	
	19	日	●森江野小家庭教育講座		5	水	●子ども移動図書館(大枝小)	
	21	火	●子ども移動図書館(小坂小)		6	木	●子ども移動図書館(藤田小2年)	
	22	水	●阿津賀志学級寿祝い、新年会 ●子ども移動図書館(大枝小)		9	日	●パソコン教室 ●町民綱引競技大会	
	26	日	●親子スキー教室(塩沢) ●パソコン教室 ●大木戸小家庭教育講座		13	木	●子ども移動図書館(大木戸小)	
	29	水	●中央婦人学級(家庭教育) ●子ども移動図書館(藤田小3年)		備考	●子ども移動図書館の2月の活動内容は、 図書の貸出しとおさるの折がみ ●2/15 県立移動図書館「あづま号」巡回 役場前 14:50~16:10		
	30	木	●子ども移動図書館(藤田小1年)					

わだい



なごやかに
新年賀詞交換会

国見町民新年賀詞交換会は一月四日、福島国見町農協協会館で開かれ、約百八十人が出席しました。

富永武夫町長、仲野周一町議会議員、菊地太三福島国見町農協組合長、本田吉助町商工会長が新年のあいさつを述べ、祝宴が始まると、出席者の皆さんはお互いにこの一年の飛躍と精進を誓い合っていました。



▲なごやかに歓談する出席者の皆さん

日赤国見町分区に
「車」贈られる

去る十二月十二日、日赤国見町分区（分区長・富永町長）に、日本赤十字社福島県支部より赤十字救護車・ライトバン（一、六〇〇cc）が贈られました。

この車は、赤十字活動の一層の進展を図るために贈られたものであり、献血事業など大いに利用、今後の活動が期待されます。



▲今後、活躍するライトバン

道路をきれいに
町土木建設業協会

町土木建設業協会の皆さんは十二月七日、ボランティアによる道路愛護美化作業を実施しました。

徳江大橋付近と広城農道より国道を経て藤田総合病院脇の県



▲道路を清掃する町土木建設業協会の皆さん

おせち料理を
贈る

国見町社会福祉協議会（会長・富永町長）では去る十二月二十四日、ひとりで暮らしているお



▲「よいお正月を」とおせち料理を手渡す曳地総務

年寄り七十七人の方に、少しでも明るいお正月を迎えていただくため、おせち料理と餅を贈りました。

町民生委員協議会の曳地善作総務をはじめ、民生委員三十人がそれぞれ地区のお年寄り宅を訪問し、手渡しました。

心のこもった贈り物に皆さん大喜びで、クリスマスイブとともに、ひと足早いお正月気分を味わっています。

出初め式で
無火災を誓う

国見町消防団（阿部恒夫団長・団員二百六十六人）の出初め式は一月四日、役場前で行われ、団員の皆さんは今年一年間の無火災実現を誓い合いました。

出初め式では、さっそく通常点検が行われ、団員一人ひとり



▲無火災を誓った消防団出初め式

の機敏な動作に、日頃の訓練の成果がうかがえました。

その後、富永町長が「団員皆さんの日頃の活動に対し、深く感謝します。今年も町民の大切な生命と財産を守るために頑張ってください」とあいさつ、続いて仲野周一町議会議員、本田恭博桑折警察署長が祝辞、阿部団長が訓辞を述べました。

新春に
スタートダッシュ

大校地区家庭スポーツ協会（松浦幹男会長）主催の「第十五回元朝マラソン大会」は一月一日午前八時、川内敬島神社をスタートして行われました。これは地区の皆さんの親睦を図るとともに、体力づくりを目的に、毎年元旦に実施しているもので、今年も約九十人が参加しました。



▲今年も大いに走るぞ！